

今月号からスタート!

# 企業探訪

Interview vol.1

## 山口和之さんの

日本はもっと  
強くなれる  
優しくなれる

### 山口 和之

(やまぐち・かずゆき)

元衆議院議員・元参議院議員・南東北グループGM・理学療法士・介護支援専門員。30数年前、福島県立医科大学病院から南東北脳神経外科病院(現在の当院)のリハビリテーション部門立ち上げに招聘される。以後、予防・治療・リハビリテーション・地域ケアにおいて当院の発展に尽力。議員時代に東日本大震災対応をはじめ、世界に誇れる自立支援介護の推進、循環器病対策基本法の立法など医療介護福祉の政策に貢献する。



山口 事業内容について。

石井 総合印刷業で、名刺やパンフレット、ポスターなどを制作しています。近年、業態を少しずつ変革しており、受注型から提案型のスタイルも取り入れています。

山口 企業理念は。

石井 「お客様のために良い商品を提供し、お客様とともに我々も発展しよう」ということです。小さな会社ですがお客様の一番のひいきになりたいです。何でも相談でき、何

でも頼めて、便利に使っていただけ、そういう会社を目指しています。

山口 商品の品質を保つために必要なことは。

石井 印刷機械も古く、難しい部分もありました。幸か不幸か4年前の水害の影響で、新しい機械に刷新しました。紫外線で乾燥するインキを用いるUV印刷機も導入し、納品までの時間を大幅に短縮でき、高品質の商品をお届けすることが可能になりました。



代表取締役  
石井 祐一氏

## 石井電算印刷株式会社

郡山市田村町上行合字南川田37-2  
TEL.024-942-5200  
http://www.5200idp.co.jp



大ヒットした「マスクケース」(下)と「うちわっち」(上)

## お客様のために何ができるのか 知恵を絞り、アイデアを形に

山口 健康経営の取り組みについてはいかがですか。  
石井 2022年度の「ふくしま健康経営優良事業所」に認定されましたが、コロナ関連の商品開発が大きく関わっています。コロナ禍で仕事が落ち着き、社員一人ひとりに考える余裕が生まれ、お客様のために何ができるのか知恵を絞り、アイデアを形にすることでモチベーションがアップしま



石井社長から印刷機械の説明を受ける山口さん

山口 新型コロナの感染対策用の商品もありますね。  
石井 抗菌仕様マスクケースを作ったところ、500万枚のヒット商品となりました。口元に当てて飛沫を防ぐ「うちわっち」という商品も開発し、扇形のおしゃれなデザインが人気となり、旅館などで重宝されています。保管や提示に便利な「ワクチン手帳」も好評です。コロナの影響で社員の発想力や提案力が豊かになったと感じています。

山口 健康経営の取り組みについて、結果、社内に活気がみなぎり、生産性が向上して、お客様からも高い評価を得ることが出来ました。  
山口 社員のメンタル面の管理や福利厚生は。  
石井 健康診断で健康相談を受け付けています。心身に不安のある社員が専門家に相談し、何か月にもわたってフォローしてくれます。手紙を送つ

てくださったりますので、温かい気持ちにもなり、安心して相談できるようです。フィットネスクラブ「エルフィット八山田」の法人会員になっていて、社員はもちろん、社員の家族も利用できます。  
山口 印刷業界の未来は。  
石井 県の印刷工業組合の郡山支部長を務めています。SDGsに取り組み中で、適正管理された森林木材による製品である「FSC®森林認証紙」の普及に力を入れています。紙の生産は森林破壊につながるイメージを持たれがちですが、このシステムは「切ったら植える、切ったら植える」を繰り返して、絶対に森林を減らさない仕組みです。印刷会社と与えられた認証番号をたどると最終的に、いつ、どこかの森林で切った材料を使ったのかまで判別できます。環境に配慮することで、デジタル化が進んだ現在でも、紙製品や紙文化を守ることができると確信しています。  
山口 デジタル社会の到来で印刷業界は変革期を迎えています。しかし、社員の努力で積極的な提案型の企業へと進化し、新しい素敵な未来を感じました。社長や社員の元気は日本の元気です！印刷の新たな未来に期待しています。